



IMPRESIO'N FC

開幕2連勝!!

一躍優勝候補に!!

9月27日(土)「IMPRESIO'N FC」(以下インプ)VS「ASシュラスコMIX」(以下シュラスコ)の試合がおこなわれた。開幕戦でインプは前回準優勝「ソルナシエンテ」に快勝、シュラスコも前回優勝「Love☆PAPAGENO」に引き分けと上々のスタートをきっただけにこの第2戦が重要になってくる。

IMPRESIO'N FC		ASシュラスコMIX
9	前半	2
4	後半	4
13	計	6

前半開始わずか1分インプは相手のファールで得たPKを渡辺千恵選手が決め先制に成功すると前STAGE得点王争いに終盤までからんだ小川博嗣選手を中心に一気にシュラスコゴールに襲い掛かる。懸命にこらえるシュラスコだったが、インプの勢いをとめることは容易ではなく、前半は9-2とインプが大量リードで折り返した。後半は前半とは打って変わってシュラスコのペース。シュラスコ2枚看板の佐藤暢之選手と泉田英則選手を中心に猛攻を仕掛ける。中でも泉田選手のこの日の体のキレは素晴らしかった。攻撃では持ち前のキック力を生かした弾丸シュートだけでなく、ネットを使ったワンツーなどで次々とインプゴールに襲い掛かり、守っても俊足を生かして自陣ゴール前まで一気に戻り抜群の読みで相手のパスをカット。後半は独壇場だった。6分までに10-5と差を縮められたインプだったが、全員が体を張った守備でなんとか猛攻をしのぎ、残り1分大塚早選手が止めを刺すゴールを決め13-6で勝利。

今節インプは前半は素晴らしい試合展開をみせた。後半はシュラスコの猛攻にあい苦しい時間帯が続いたがそこで大きく崩れることがなかった。今までのインプ(前STAGEまではFCちえっこ)の印象だと攻撃力はリーグトップクラスだったが、その分諸刃の剣で守備に難があった。だが開幕戦そして今回の戦い方を見ていると、課題だった守備も改善されてきておりこのまま一気にリーグ優勝まで走り抜けてしまうのではないかと感じさせる。

